

議 会 だ よ り

No. 157

発行 浦安市議会

編集 うらやす議会だより編集委員会

〒279-8501 千葉県浦安市猫実一丁目1番1号 ☎047-351-1111 内線1804
URL <http://www.kaigiroku.net/general/urayasusi/index.html>



お正月の風物詩「寿獅子舞」(市無形民俗文化財 浦安囃子保存会 1月10日郷土博物館にて)

第4回 定例会

弁天二丁目地区市街地液状化対策 工事の請負契約など28議案を可決

第3子以降の学校給食費の減免による支援を 実施するための条例改正について全員賛成で可決

平成27年第4回定例会は、11月27日より12月17日まで開催されました。
この定例会では、市長から提出のあった補正予算5件、条例の制定1件、条例の一部改正11件、契約の締結2件、人事案件3件、その他6件が審議され、28議案を可決したほか、議員から提出された発議2件を否決しました。
また、第3回定例会から継続審査となっていた、平成26年度各会計歳入歳出決算が認定されました。



市議会をインターネットで放映中

市議会の本会議の様子をインターネットでご覧いただけます。

本会議開催中は生中継で、また、平成18年第1回定例会からの本会議の様子は録画でご覧いただけます。

市議会ホームページ <http://www.kaigiroku.net/general/urayasusi/index.html>

インターネット以外では、市内のケーブルテレビ「ジェイコム千葉」で、本会議における「提案理由の説明及び会派代表総括質疑(第1回定例会は会派代表質問)」の様子を、会議開催の3日後の18時と4日後の13時に放映しています。

議 決 内 容

補正予算

- ◎ 一般会計補正予算(第5号)【全員賛成・可決】
歳入歳出それぞれ8億9540万円を減額し、予算の総額を1162億9951万円とした。
- ◎ 国民健康保険特別会計補正予算(第1号)【全員賛成・可決】
歳入歳出それぞれ2億9889万円を減額し、予算の総額を149億7051万円とした。
- ◎ 公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)【全員賛成・可決】
歳入歳出それぞれ1990万円を減額し、予算の総額を48億8284万円とした。
- ◎ 墓地公園事業特別会計補正予算(第1号)【全員賛成・可決】
歳入歳出それぞれ3970万円を追加し、予算の総額を7億4170万円とした。
- ◎ 介護保険特別会計補正予算(第3号)【全員賛成・可決】
保険事業勘定の歳入歳出それぞれ2億1140万円を追加し、予算の総額を61億7680万円とした。
- ◎ 介護サービス事業勘定の歳入歳出それぞれ140万円を追加し、予算の総額を12億2460万円とした。

条例の制定

- ◎ 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第9条第2項の規定による個人番号の利用及び同法第19条第9号の規定による特定個人情報提供に必要事項を定めるため、制定した。
- ◎ 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第9条第2項の規定による個人番号の利用及び同法第19条第9号の規定による特定個人情報提供に必要事項を定めるため、制定した。

条例の一部改正

- ◎ 行政組織条例の一部を改正する条例の制定について【全員賛成・可決】
市長公室の名称を変更し、並びに市長公室、総務部、財務部、市民経済部及び健康福祉部の事務分掌を改めるとともに、その他所要の改正を行った。
- ◎ 手数料条例の一部を改正する条例の制定について【全員賛成・可決】
住民基本台帳法の改正に伴い、住民基本台帳カードの交付に係る手数料を廃止するとともに、その他所要の改正を行った。
- ◎ 市税条例の一部を改正する条例の制定について【全員賛成・可決】
地方税法の改正に伴い、徴収猶予、職権による換価の猶予及び申請による換価の猶予並びに徴収猶予、職権による換価の猶予又は申請による換価の猶予に係る担保を徴する必要がある場合を定めるため、所要の改正を行った。
- ◎ 住民基本台帳カード利用条例の一部を改正する条例の制定について【全員賛成・可決】
住民基本台帳法の改正に伴い、浦安市住民基本台帳カード利用条例の失効に関する規定を加えるとともに、その他所要の改正を行った。
- ◎ 青少年交流活動センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について【全員賛成・可決】
宿泊で使用する場合の使用料の区分及び額を改めるため、改正を行った。
- ◎ 斎場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について【賛成多数・可決】
火葬場の市内以外の場合に係る使用料の額を改めるため、改正を行った。
- ◎ 廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について【賛成多数・可決】

一般廃棄物収集運搬業等の許可申請手数料等の額を改めるため、改正を行った。
※次ページに続く

日 程 表

月日	曜日	日 程
11月27日	金	開会、会期の決定、提案理由の説明、平成26年度決算採決
12月4日	金	会派代表総括質疑、議案第26号、27号、諮問第1号採決、議案各委員会付託
7日	月	教育民生常任委員会
8日	火	都市経済常任委員会
9日	水	総務常任委員会
14日	月	一般質問
15日	火	一般質問
16日	水	一般質問
17日	木	一般質問 委員長報告に対する質疑・討論・採決 発議採決、閉会

市議会を傍聴しましょう

平成28年第1回定例会は2月19日(金)から開かれる予定です。会期や審議日程は2月17日(水)の議会運営委員会で決定され、公民館等やホームページにも掲示されます。
本会議を傍聴される方は、傍聴人控室で会議当日に受付をいたします。
なお、各常任委員会等は、委員長の許可を得て傍聴することができます。
車椅子での傍聴もできますので、議会事務局までご連絡ください。

教育総務部長 私立中学校で不登校になった生徒の受入れについては、これまでも教育相談や通級を体験してもらったなど、柔軟に対応してきました。今年度、適応指導教室実施要綱を改正し、対象児童生徒を市内在住の小学生とし、私立中学校へ通う生徒についても受入れております。中学校卒業時には、行政やNPOなどの各種相談機関を案内し、切れ目のない支援を行っており、卒業後も必要に応じて該当する相談機関へ連絡を入れるなどしています。また、保護者との面談を通して、生活支援についての相談があった場合、関係部署へつなげる働きかけを行っております。



公共施設長期修繕計画(ファシリティマネジメント)について

水野 実(市民の会)

問 平成25年度からファシリテイマネジメント計画をスタートして、今年になってこの中間報告が出ました。内容を拝見すると、具体的な施設数とか経年数と地域分布とありますが、今後幾らぐらいかかるのかといった記載がありませんので、ファシリテイマネジメントによる今後発生するであろうという金額について伺います。

答 財務部長 長期修繕事業費というところで答えさせてもらいますが、本市におけるファシリテイマネジメントでは、定期的な点検によって建物の劣化状況を把握し、さらに費用の平準化、社会的な要請などを考え合わせ、適切な時期に大規模改修を実施することとしています。

今後20年間に大規模改修が見込まれる額は、事業費ベースで申しますと現時点において690億円程度と試算しています。なお、この額は建物の劣化状況や社会状況の変化などにより変動することもあるかと考えています。

子どもの発育について

一瀬 健二(公明党)

問 発達障がいには、子どものころでできるだけ早いうちに適切な治療とサポートを受けることで社会性を身につけられ、一般の人と同じような生活を送ることができ、それが発達障がいの子どもたちの将来のため必ず生きてくる。この点を中心に以前から多くの議員の方々、また公明党浦安市議団においても一般質問で取り上げてまいりました。本市で行っている子どもへの健診について、出生後何歳の時点でのようなことを行っているのか、改めて伺います。

答 健康福祉部長 本市の未就園児に対する健診につきましては、0歳児に対して3〜6カ月児、6〜9カ月児、9〜11カ月児それぞれに医療機関において行う健診と、健康センターで行う1歳6カ月児健診、また3歳児健診があります。

0歳児の健診は、主に医師による診察や身体計測を行い、1歳6カ月児健診と3歳児健診は保健師の問診、小児科医や歯科医師による診察等を行っております。

社会福祉法人パシナル・アシスタンスとの退職引当金6万5千6千円返金について

広瀬 明子(無党派)

問 この金額は、9月議会の数字です。この金額を社会福祉法人に求めた根拠はどこにあるのか伺います。

答 健康福祉部長 今回の返金につきましては、社会福祉法人の会計事務所と市の公認会計士、専門家同士で協議をして返金に至ったことをまずもお話しさせていただきたいと思っております。その上で、返金に至った経緯について、説明いたしますと、社会福祉法で規定されています社会福祉法人に対する定期監査の際に指摘をしたことに始まります。この社会福祉法人の監査は、社

会福祉法人の定款及び諸規定から人事管理、資産管理、会計経理、予算の編成・執行、決算等まで法人の全事業について監査を行うもので、社会福祉法人の認可等の事務が千葉県から浦安市へ権限移譲をされ、平成25年度から市が実施しているものです。

高齢者施策について

元木 美奈子(日本共産党)

問 要介護1・2の方が施設入所を選択する理由について、公益社団法人全国老人福祉施設協議会が行った調査によりますと、その6割の方が介護者不在、介護困難、住居問題を挙げられております。このままでは、これまで社会問題とされてきた老々介護も介護離職も何ら解決できません。施設に頼らざるを得ない介護が必要なこれらの方々の受け皿を性急に浦安市として整備を進めていただきたい、そういう思いから質問をするものです。

答 健康福祉部長 特別養護老人ホーム入所希望者の介護度別の人数につきましては、平成27年7月1日現在、市内6施設に申込みをしている方の重複を除く実数で申し上げますと、要介護1の方が18名、2の方が53名、3の方が89名、4の方が82名、5の方が41名、合計で283名となっております。

問 私が平成8年、第1回定例会において武蔵野市のムーバスを紹介して、コミュニティバス交通の研究を提案、要望して以来約20年になります。改めて市内バス交通の充実に向けて、路線バスの新ルートや循環型、オンデマンド方式、また、おさんぽバスの新路線や循環型などの取り組みについて、これまで検討してきた内容やバス事業者とその協議状況、成果などについて伺います。

答 都市整備部長 市内バス交通に空き白不便地域の改善に向けて、住宅や大規模商業施設などの開発状況を踏まえながら定期的にバス事業者と協議を行い、路線の新設あるいはバス停の増設などに取り組んできたほか、民間路線バスの運行が及ばない地域に市がコミュニティバス2路線を運行するなど、バス路線網の強化・充実などに努めてきたところです。また、低床バスの導入やバス停の上屋整備、ICカードシステムの導入、さらには一般路線バス乗り継ぎ割



認知症について

柳 毅一郎(無党派)

平成27年に浦安市が発表した「浦安市が目指す高齢化社会とは」という冊子の中で、早期診断、早期対応のために平成30年4月までに認知症初期集中支援チ

ームを設置し、認知症と診断された後の容体に応じた適切なサービス提供の流れを作成する、という基本方針の記載がありました。

公共交通について

秋葉 要(公明党)

問 私が平成8年、第1回定例会において武蔵野市のムーバスを紹介して、コミュニティバス交通の研究を提案、要望して以来約20年になります。改めて市内バス交通の充実に向けて、路線バスの新ルートや循環型、オンデマンド方式、また、おさんぽバスの新路線や循環型などの取り組みについて、これまで検討してきた内容やバス事業者とその協議状況、成果などについて伺います。

答 都市整備部長 市内バス交通に空き白不便地域の改善に向けて、住宅や大規模商業施設などの開発状況を踏まえながら定期的にバス事業者と協議を行い、路線の新設あるいはバス停の増設などに取り組んできたほか、民間路線バスの運行が及ばない地域に市がコミュニティバス2路線を運行するなど、バス路線網の強化・充実などに努めてきたところです。また、低床バスの導入やバス停の上屋整備、さらには一般路線バス乗り継ぎ割

引運賃制度の実施など、利用者の利便性向上に取り組んでまいりました。



高齢者を守る施策について

折本 ひとみ(無党派)

問 浦安市も2014年から「高齢化社会」から高齢化率が14%を超える「高齢社会」になりました。そして一昨日の答弁で、浦安市の高齢化率が2038年には26%になるといふことがありました。子どもとの同居が減少し、ひとり暮らし高齢者が増加、こうした世帯構造の変化や身体的な事由により、住む形を変えたいと思う高齢者のニーズを的確にとらえ、住みなれたまちで安心して暮らし続けることができる施策を打たなくてはなりません。市はこうした高齢者のニーズ把握をどのようにしているのか伺います。

答 市長公室長 平成26年に、市内外に住む若年世帯や市内在住の高齢者を対象にアンケート調査を実施し、住み替えに関する意識やニーズを把握した結果、若年世帯では市内での住宅購入を考えている人の割合が多く、また、親との同居、近居の理由を親の介護や子育てのためとの回答が多くありました。高齢者では海外、地方への移住や施設への入所など、住み替えを考えている方が約3割いることを把握したところです。

ダンスの活躍について

吉村 啓治(徳風会)

問 本市のダンススポーツの現状について答弁をお願いいたします。また、世界大会等に出場する際の本市の報賞金制度について伺います。

答 生涯学習部長 ダンススポーツは男女のペアが音楽に合わせてダンス技術を競うスポーツで、生涯スポーツとして年々普及していると思っております。本市の現状ですが、通告にありました市ダンス協会に加盟してあります団体数及び会員数で申しますと、7団体141名です。また、世界大会等に出場する際の報賞金制度については、さまざまな国際大会が開催される中、日本を代表して世界選手権大会に出場し、活躍することは本市のスポーツの普及、振興に寄与するとともに浦安市の知名度向上にもつながるものと考えています。しかしながら、現在、本市では世界大会など国際大会に出場した際の奨励金、報賞金を含めまして助成制度はなく、今後、研究してまいりたいと考えています。

問 浦安市の中心を流れる境川に整備されております今川橋については、市のパブリックコメントなどでも改善要望が上がっており、一昨年、日本共産党で行った市民アンケートでも、今川橋での交通安全対策についての要望が上がっております。狭い歩道に自転車と歩行者が混在して通行しており、混雑の折には大変危険な状況だと思っておりますが、市の認識と改善する取組についてどのような考えか伺います。

まちづくりについて

美勢 麻里(日本共産党)

問 浦安市の中心を流れる境川に整備されております今川橋については、市のパブリックコメントなどでも改善要望が上がっており、一昨年、日本共産党で行った市民アンケートでも、今川橋での交通安全対策についての要望が上がっております。狭い歩道に自転車と歩行者が混在して通行しており、混雑の折には大変危険な状況だと思っておりますが、市の認識と改善する取組についてどのような考えか伺います。

答 都市整備部長 今川橋の交差点において平日の朝、通勤・通学時間帯に、歩行者、あるいは自転

車の通行が多い状況です。市といたしましても、今川橋交差点において、自転車安全利用指導員により、歩行者と自転車利用の方々に相互の交通安全に対する注意喚起と啓発活動を行ってきております。また、市、浦安署、交通安全協会、あるいは自転車安全利用推進隊の合同により、自転車の安全利用キャンペーンを実施しているところです。

旅券発給事務について

宝 新(自由民主党・無所属クラブ)

問 旅券発給事務については、本会議一般質問にて過去に幾度となく質問を重ねてまいりましたが、12月1日発行の広報うらやすの「こんにちは市長室」で、来年度にも、わが浦安市でもいよいよ発給が始まるという段階に至り、私自身も感慨深いものがあります。そこで、現時点における県の協議状況、直近の旅券申請件数と指標、実施時期について伺います。

答 市長 浦安市民のパスポート申請件数は、直近の平成26年度の状況では、年間約8000件と依然として県内トップの高い水準で推移していることから、昨年の選挙公約にも掲げ、全県一括移譲の県の方針に対し、受入れ可能な自治体から先行して移譲するよう、県に対しこれまで積極的

に働きかけを行いました。この結果、県から平成28年度中に受入れ可能な自治体から順次権限移譲する方針が示され、予定では、浦安市は市川市とともに県内では一番早い平成28年7月1日からパスポートの申請・交付業務をスタートさせたいと考えています。



代表 派 会 総括質疑

第4回定例会では、12月4日の本会議において、5人の議員がそれぞれの会派を代表して質疑を行いました。ここでは、紙面の関係で主な質疑及びその答弁の要旨について掲載いたします。

かがやき

問 議案第1号 平成27年度浦安市一般会計補正予算について、今回、県の医療計画改定を見通しての未利用地活用についての調査と理解しておりますが、企画関係調査経費として495万円を追加して繰越明許とする理由とその内容について伺います。

答 新町地域の未利用地は本市に残された貴重な土地であり、少子高齢化など本市が抱える課題に対応しつつ、引き続き魅力ある地域として発展していくため、今年度、土地利用の方向性の調査・検討に取り組んでいるところです。中でも、千葉県企業庁から取得した高洲地区の5・5ヘクタールにつきましては、政策公約に掲げましたリハビリセンターの誘致をはじめ医療や福祉など、導入すべき機能を整理しているところです。このような中、本年7月、千葉県が病床機能報告制度に基づき公表した県内医療機関の機能別の病床数では、本市が位置する東葛南部医療圏域において、2020年にはリハビリテーションなどを行う回復期の病床285床が不足するとされており、来年春季に公表予定の次期千葉県保健医療計画では、当該圏域に新たな病床が割り振られると予想されています。今まで誘致の障害となっていた保健医療計画によるベッド数の制限が見直されることで、誘致の実現が高まったところであり、このタイミングを逃すことなく、圏域内の限られたベッド数を本市として確実に獲得し、公約でありますリハビリセンターを誘致するため、来年度早々に事業者が公募できるよう早期に募集要項作成などの準備に取り組みすることが必要と考え、補正予算として計上しました。

市民の会

問 議案第1号平成27年度浦安市一般会計補正予算について、仮称日の出道路への接続道路補修事業についてお尋ねします。来春の開通を目指して第2湾岸道路予定地に現在整備が進められておりますが、この仮称日の出道路への接続道路整備費987万円の補正に至った経緯と、また工事範囲を説明願います。

答 道路補修等事業の追加については、仮称日の出道路と浦安高校前の道路ということ、市道第4-1号線との接続に向けて浦安警察署と協議を行ってきた結果、市道第4-1号線の交通安全策として海側から入船までの区間のうち、横断防止柵の設置、あるいは歩道切下げ部の復旧を13力所行うこととなり、平成28年3月末の開通予定に合わせるため、今回補正予算を計上したものです。

問 斎場使用料値上げに至った経緯について市民負担を考慮しながら受益者負担率の改善を図ると先ほど答弁にもありましたが、このたび市外の利用者に限定了した利用料金の変更に至った経緯について、説明願います。

答 斎場には火葬場、火葬待合室、式場、控室、霊安室の5つの施設がありますが、震災の影響や消費税の引上げを考慮し、使用料を据え置いたところ、

日本共産党

今回、全庁的な使用料の見直しの中で、斎場についても各施設の内及び市外の使用料について、使用料等設定及び改定基準の指針に基づき、行政コストの算出、受益者負担の検証、利用状況、他の斎場の使用料などを総合的に検討した結果、市外の火葬場使用料について改正するものです。

問 議案第1号平成27年度浦安市一般会計補正予算の中で、緑越明許費補正について、庁舎関連で全額緑越明許とされている案件が2本あり、河川の事業2本についても全額緑越明許費となっておりますので、こちらがどのようになっているのか伺います。

答 定された緑越明許費は、同法第208条に規定された会計年度独立の原則に対する例外規定をなすもので、予算成立後の事由などに基づき、年度内にその支出を終わらない見込みのあるものについて予算の定めるところにより、全額または一部の予算を繰り越して使用することができるとしています。

問 今回の補正では庁舎関連の事業や境川水辺空間整備事業、舞浜地区海岸整備事業など13件の事業について追加をしましたが、これらは予算成立後の状況の変化、例えば工期延伸による影響、あるいは関係機関との協議・調整に不測の日数を要するといった理由などによるものですか。

答 今定例会では、障がい者福祉の追加補正が6事業あります。その理由の主なものについて伺います。

問 障がい者介護給付事業につきまして、障がい者手帳取得者数の増加や居宅介護、生活介護、就労系サービス等の利用が増え、年間実利用者数は1300人、延べ1万1658件となる見込みから補正増となったものですか。

答 また、障がい児通所給付事業につきましては、障がい者手帳の取得者や療育を必要とする児童の増加により、児童発達支援、放課後

自由民主党・無所属クラブ

等デイサービス等の利用が増え年間実利用者数が737人、延べ5720件となる見込みから補正増となったものです。

問 議案第1号平成27年度浦安市一般会計補正予算、コミュニティバス利用促進事業について、新庁舎建設に伴いバス停が集約され、利便性が向上するということは理解いたしましたが、工期は新庁舎の運用と同時なのか、お伺いします。また、バスの路線が2路線、医療センター線と舞浜線ということと2つのコミュニティバスの路線がありますが、この路線の上下線の停留所ということ、合計では4力所の停留所が必要になり、乗り間違えがないような工夫が必要と思いますが、どのように対応するのか伺います。

答 新庁舎玄関前のバス停留所の整備につきましては、上屋の資材調達までの時間を要することや新庁舎の外構工事に合わせて工事を進める必要があることから、議会の承認を得られ次第契約を行い、新庁舎完成に合わせて完了するよう予定しております。また、新庁舎前に乗り入れるコミュニティバスについては、医療センター線と舞浜線の各上下線の乗入れを予定しており、利用者が路線や行き先を間違えないようバス停の標識あるいは路面、さらにはバス車両にわかりやすい表示を行うなど工夫していきたいと考えております。

問 財政調整基金繰入金金の更正減について、更正減となる主なものについて伺います。

答 今回の補正では、歳入歳出に約11億円程度の財源が生じましたので、この分について財政調整基金からの繰入れを減額したものです。要因としては、補正予算編成時点における予算執行残の整理をはじめ、国民健康保険特別会計や介護サービス事業勘定で前年度繰越金が追加となり、結果的に財源が生じてきたものです。

公明党

議案第1号について、今回の一般会計補正予算案においては庁舎駐車場建設工事実施計画など併せて3本の新庁舎関連の予算に対しての繰越明許が設定されており、この3本の関連事業のそれぞれの内容について伺います。

問 庁舎関連事業費として、3つの事業費の繰越明許をお願いしており、1点目の庁舎等建設事業関連経費につきましては、新庁舎竣工記念パンフレット

印刷代、新庁舎へのCATV・N-TT回線の引込み料、新庁舎竣工式開催支援業務委託料、庁舎周辺出先機関の電話設備工事費です。2点目の庁舎外構整備事業につきましては、新庁舎周辺の外構植栽工事費です。この2つの事業費については、PCB汚染土壌処分などの追加工事によりまして、新庁舎の竣工が来年3月の予定から2カ月ほど遅れて5月下旬になってしまいましたので、本年度中の業務完了ができないため平成28年度への繰越明許をお願いするものです。

3点目の庁舎駐車場建設事業については、新庁舎に隣接して建設する予定の立体駐車場の実施設計業務委託料と地質調査及び敷地測量業務委託料ですが、庁内において浦安公園建設計画に関連しまして、立体駐車場の規模を含めてシビックセンターコア地区全体の駐車台数の検討をしておりますので、立体駐車場の必要規模が定まるまで設計業務委託の発注を保留いたしました。そのため、本年度中の業務完了が見込めず、平成28年度へ繰越明許をお願いするものです。

議員出席表

平成27年の議員出席表がまとまりました。なお、表に記載してある会議の他に調査視察や研修会等が開催されています。また、議員の議会外の活動として各種団体の会合等にも参加しており、正副議長も各委員会等に随時出席していますが、この出席表には記載していません。(平成27年4月30日～平成27年12月31日)

議席	議員名	本会議		総務		教民		都市		議運		全協		議会だより		合計		出席率 %	遅刻	早退
		出	欠	出	欠	出	欠	出	欠	出	欠	出	欠	出	欠	出	欠			
1	元木美奈子	20				5						1		6		32	0	100.0	0	0
2	美勢麻里	20						5		8		1				34	0	100.0	2	0
3	広瀬明子	20		5								1				26	0	100.0	0	0
4	柳毅一郎	20						5				1		6		32	0	100.0	0	0
5	折本ひとみ	20		5						8		1				34	0	100.0	0	0
6	吉村啓治	20						5				1		6		32	0	100.0	0	0
7	岡野純子	20				5				8		1				34	0	100.0	0	0
8	毎田潤子	20				5						1		6		32	0	100.0	0	0
9	小林章宏	20		5								1		3		29	0	100.0	0	0
10	末益隆志	20						5		8		1				34	0	100.0	0	0
11	秋葉要	20				5				8		1				34	0	100.0	0	0
12	一瀬健二	20		5								1		6		32	0	100.0	0	0
13	中村理香子	20						5				1				26	0	100.0	0	0
14	水野実	20				5						1		6		32	0	100.0	0	0
15	西山幸男	20		5						8		1				34	0	100.0	0	0
16	岡本善徳	20				5						1		6		32	0	100.0	0	0
17	西川嘉純	20		5								1				26	0	100.0	0	0
18	宝新	20				5				8		1		6		40	0	100.0	0	1
19	宮坂奈緒	20						5		8		1		3		37	0	100.0	0	0
20	辻田明	20		5						8		1				34	0	100.0	0	0
21	深作勇	20						5				1				26	0	100.0	0	0
	合計	420	0	35	0	35	0	35	0	72	0	21	0	54	0	672	0	100.0	2	1

*所属する委員会等の関係で各議員の出席すべき日数に差があります。(表中、議運＝議会運営委員会・全協＝全員協議会・議会だより＝議会だより編集委員会の略です。)

各常任委員会の審査から

総務常任委員会

議案第1号 平成27年度浦安市一般会計補正予算(第5号)

問 災害対策通信システム維持管理経費について、入札した結果、約2000万円という大きな更正減が出た理由について伺います。

答 防災システム導入業務委託料として、予算としては6912万円、契約金が4914万円となり、今回補正が1998万円ということになります。これについては、公募型プロポーザルにより提案を受け、6事業者の提案の中で4900万円の業者が最優秀になったということです。

問 議案第6号 浦安市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について
答 マイナンバーカードの機能として、ICチップがついているかと思いますが、用途についての検討内容をお示しください。

第4回定例会で、所管の委員会に付託された各議案は、12月7日教育民生常任委員会、8日都市経済常任委員会、9日総務常任委員会でそれぞれ審査されました。

ここでは紙面の関係で、委員会で行われた主な議案の質疑及びその答弁の要旨について掲載いたします。

問 ICチップについては、基本的に1メガの容量で、新聞にして日刊新聞3日分ぐらいの情報が入ることになっております。国からICカードの技術的な活用に関する基準という形で、自治体でマイナンバーカードのICチップを活用する際のルールが示され、それに基づいて今、自治体でそれぞれに独自活用について検討している状況です。

答 先般、市長公室を企画部に變更して、役割を見直すというお話がありました。その中で、シティブロモーション推進室が新設という話があったかと思いますが、具体的にこのセクションにおいて何をやるのかという点と、広聴広報課や商工観光課との役割との違いについて伺います。

問 議案第7号 浦安市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について
答 納期限が過ぎて、その後、督促状を送付するわけですが、督促状を送付した後、何らかのアクションがあった場合、窓口においていただくように納税相談を受けます。その中で例えば一括して納税できないというふうなお話になれば、誓約による分割納付というのも行っており、そちらを進めていきます。その後、分割納付が不履行であった場合には、滞納処分というふうな形に移ってきます。この場合は、その納税者の資産等状況を調査しまして、預金や不動産とかの差し押さえ処分を行っていくというふうな形になり、その後、お金にかえるための換価、不動産であれば公売等にかけるというふうな流れになるかと思えます。

問 議案第9号 浦安市税条例の一部を改正する条例の制定について
答 平成27年度、税制改正に基づく地方税法等の一部改正から猶予制度の見直しが行われたことに伴う条例改正と理解をしております。この見直しの目的というのが納税者または延滞者の負担軽減にあると思うんですが、市税を滞納してしまっただけの場合、どのように対応するのか簡単に説明願います。

問 数量は2000枚を見込んでおりまして、対象となる視覚・聴覚・内部障がい・知的・精神障がい、難病者3713人に対して希望者への配布ということで30%見込みまして1200枚、またその他福祉避難所に720枚、周知啓発福祉教育用に80枚ということと2000枚を見込んでおります。

問 児童生徒交通安全対策経費委託料が減額になっておりますが、具体的にどこで減になっていくのか、詳細な説明と委託先を伺います。

答 正とすることですが、交通整理員の業務委託については、平成27年度の入札による業者の選定をしたものです。その間、4月、5月の2カ月間は前年の業者、それ以降6月からの分を入札ということになり、この入札差金による補正です。委託先は、エココリアランスという前年と同じ業者が落札しております。



教育民生常任委員会

議案第1号 平成27年度浦安市一般会計補正予算(第5号)

問 社会福祉総務費の災害時要援護者支援事業の中の追加172万8000円の内容について、パンダナの購入だと説明がございましたけれども、どのような場合にこのパンダナを活用しようと考えているのか伺います。

答 平成27年5月に創設された合支援補助金を財源に、外見からは支援が必要ことがわからない障がいの方、視覚障がい、聴覚障がい、また意思表示が困難な身体障がいの方などに災害時に身につけることで支援が必要なることを周知の方に伝えるためのパンダナとなっております。

問 数量は2000枚を見込んでおりまして、対象となる視覚・聴覚・内部障がい・知的・精神障がい、難病者3713人に対して希望者への配布ということで30%見込みまして1200枚、またその他福祉避難所に720枚、周知啓発福祉教育用に80枚ということと2000枚を見込んでおります。

問 児童生徒交通安全対策経費委託料が減額になっておりますが、具体的にどこで減になっていくのか、詳細な説明と委託先を伺います。

答 正とすることですが、交通整理員の業務委託については、平成27年度の入札による業者の選定をしたものです。その間、4月、5月の2カ月間は前年の業者、それ以降6月からの分を入札ということになり、この入札差金による補正です。委託先は、エココリアランスという前年と同じ業者が落札しております。

議案第2号 平成27年度浦安市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

問 一般被保険者療養給付費更正減3億7300万円、一般被保険者高額療養費更正減1億3800万円について伺います。

答 これから本格的な冬を迎え、インフルエンザやノロウイルス等体調を崩される市民が多くなるのではないかと思います。当然、医療費の増高も予想される中、一般被保険者療養給付費をこのタイミングで減しても大丈夫なのか、説明願います。

問 一般被保険者療養給付費更正減につきましても、平成26年度の執行見込みに過去2年間の平均伸び率を乗じて予算計上しましたが、伸び率が過去2年間の平均伸び率より低くなる見込みとなつたことによるものですか。一般被保険者高額療養費更正減についても、同じように見込み、今年度の予算が減となることが見込まれたことによるものですか。

答 現在の社会教育関係団体の数が約500とのことと、社会教育関係団体と認定されるまでの過程といたしまして、審査がきちんとして行われていること、活動を継続しているかなど、後の審査も継続して行われていることは理解いたしました。中には自分たちの趣味的な活動のみの団体もあれば、市の行事やボランティアなどに貢献している伝統のある団体もあるかと思えます。今回、減免についての例外が考慮される場合の線引きをどのように考えているのか伺います。

問 議案第17号 浦安市公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
答 現在の社会教育関係団体の数が約500とのことと、社会教育関係団体と認定されるまでの過程といたしまして、審査がきちんとして行われていること、活動を継続しているかなど、後の審査も継続して行われていることは理解いたしました。中には自分たちの趣味的な活動のみの団体もあれば、市の行事やボランティアなどに貢献している伝統のある団体もあるかと思えます。今回、減免についての例外が考慮される場合の線引きをどのように考えているのか伺います。

都市経済常任委員会

議案第1号 平成27年度浦安市一般会計補正予算(第5号)

問 境川水辺空間整備事業の繰越明許の理由を伺います。

答 現在、千葉県が事業主体となり、江川橋から新橋までのBゾーン、また東水門から江川橋までのCゾーンについて整備を行っております。繰越しの理由ですが、これも、千葉県に聞きましたところ、Bゾーンにおいては、工事発注予定箇所が陥没が発生し、その原因究明及び対策工に時間を要したこと、またCゾーンについては、防護柵などの材料の製作に時間を要したことなどから年度末までの期間で完了が見込めないと、そういう協議の申し出がありましたので、全額明許繰越しの申請を行うこととしたものです。

問 シンボルロードの緑道部整備事業について、繰越明許の理由と、それから完成予定をお聞かせください。

答 シンボルロード緑道部整備事業については、整備後の維持管理費用の低減も踏まえて、水路部の見直しや緩衝緑地及び歩道の拡幅をするなどの計画をして、今年度、美浜地区の再整備を予定していたのですが、再整備計画について近隣住民に説明を行ったところ、水施設の規模の見直しや歩道のあり方など、多くの要望、ご意見をいただいたことから計画の見直しを行う必要が生じ、それらの検討を現在行っているところで、平成27年度内の工事の発注が見込めなため、お願いしているものです。

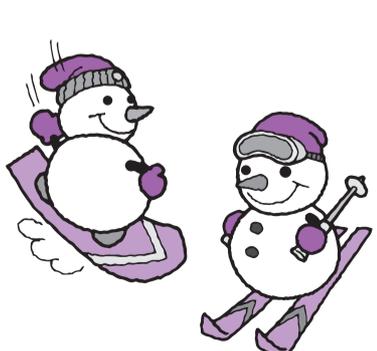
問 完成の時期については、現在計画の見直しと併せて住民調整を行っている段階で、明確には決まっておりますが、平成28年度内に完成したいと考えております。

問 コミュニティバスの利用促進事業で、上屋の方ですが、バス停というふうには考えられず、上屋だけではなく、できれば座るところというか、高齢の方が休める椅子ではなくてもいいけれども、少し腰をかけられるパイプみたいなものであるか、今回のこの繰越明許費の中には上屋だけのものか、それともいろいろバス停の使用というのも考えていらっしゃるのか、この内訳をお聞かせください。

答 今回のコミュニティバス利用促進事業につきましては、バス停2つ分、全長で15メートルほどの上屋を考えております。また、上屋の一体となりましたバス停、これは2つ分も同様に整備する予定です。

問 また、椅子につきましても、庁舎の玄関前ということではいろいろ規定があるようで、当初につけるのは難しいと聞いております。

答 今回のコミュニティバス利用促進事業につきましては、バス停2つ分、全長で15メートルほどの上屋を考えております。また、上屋の一体となりましたバス停、これは2つ分も同様に整備する予定です。



問 今回のコミュニティバス利用促進事業で、上屋の方ですが、バス停というふうには考えられず、上屋だけではなく、できれば座るところというか、高齢の方が休める椅子ではなくてもいいけれども、少し腰をかけられるパイプみたいなものであるか、今回のこの繰越明許費の中には上屋だけのものか、それともいろいろバス停の使用というのも考えていらっしゃるのか、この内訳をお聞かせください。

答 今回のコミュニティバス利用促進事業につきましては、バス停2つ分、全長で15メートルほどの上屋を考えております。また、上屋の一体となりましたバス停、これは2つ分も同様に整備する予定です。

決算の審査

第3回定例会で各常任委員会に付託された平成26年度各会計歳入歳出決算認定の審査は、10月26・27日総務常任委員会、10月28・29日教育民生常任委員会、10月30日・11月2日都市経済常任委員会で行われ、収支の適法性、行政効果、予算の執行状況、さらには次年度予算への反映等を考慮して慎重に審査された結果、3委員会とも認定すべきものと決しました。

この結果は11月27日の本会議で各常任委員長より報告が行われ、採決の結果、賛成多数で認定されました。

ここでは、紙面の関係で主な質疑及びその答弁の要旨について掲載いたします。

総務常任委員会

(一般会計)

問 行政改革推進事業について、第4次計画とありますが、その内容の具体的な説明と、いただいた意見を説明願います。

答 第4次行政改革推進計画の内容ですが、第1次、当初の推進計画から今回4次、3次の臨時の改定を含めて4次ということになります。引き続き行政改革とありますが、限られた資源等を集中させていく、あるいは事業等の選択を図っていくといったところを主に行っております。

問 シティプロモーション調査の検討経費が、減額になっていく中で、市民によりわかりやすい計画としてつくっていくべきだということ、今回の第4次推進計画の中には、以前には余り触れていなかった人口や決算などの数値的なデータを盛り込んでおります。

答 シティプロモーション調査の検討経費、こちらについても委託の契約差金による差異によるものです。

問 シティプロモーションですが、約400万円かけてある程度の方向性が出てきたのではないかなと思います。出てきた方向性を説明願います。

答 この検討については、方向性というよりも、専門人材の登用をにらんだ形で、その方向性もその方の指導、助言を受けながら進めていくということ、そこにいち早くとりかかれるように基礎資料をつくるというふうなことで作業を進めてまいります。詳細に申しますと、ネットを使ったアンケート調査を行い、また、それらを整理、最近の他市におけるシティプロモーションの目的や意義等を整理し、登用された人材の方とともに方向性をいち早くまとめていくための基礎資料としてまとめたものです。

教育民生常任委員会

(一般会計)

問 植物工場導入調査検討経費250万5千円についてです。そもそも植物工場を学校教育の中で活用しようと思った理由は、何でしょうか。

答 植物工場を学校教育の中に導入しようとする考え方が、教育ビジョンの中では理数教育の充実や環境教育の推進を基本計画に位置づけて取り組んでいるところ、また、これからの理科教育については、生物分野あるいは資源エネルギーなどを扱う科学的な分野が大切だと考えております。そういう中で、植物工場は植物の成長の過程を可視化できる、目に見えるということ、理科や環境の学習をわかりやすく進めることができるものと考えています。また、体験を通して実践できること、生産を伴うことから、理科や環境の学習だけでなく、委員会やクラブ、それから体験を通じた学びや食育を推進する、そのようなことで学校教育への導入を調査・検討していくことになりました。

問 徘徊高齢者家族支援事業について伺います。この事業内容は、GPSをレンタルして、その費用の一部助成という内容であります。実際にこれがあればいいなと思っている方、実際に支給している方の割合はどうか、どれぐらいの浸透を見せているのかという点を伺います。

答 平成26年度の実績としましては、22名の方が利用されていますが、平成26年度、新規申し込みが10名、平成25年度に比較し、大きく伸びております。この利用者の方は、ご本人ではなく、ご家族の方が検索をパソコン等で位置情報を検索するのですが、日に50回以上検索されている方などもおありまして、今後は、徘徊されて警察に保護された高齢者の方々と、そういった方々に個別の案内をするなどして利用者を増やしていきたいと思っております。



都市経済常任委員会

(一般会計)

問 自転車駐車場の使用料が、前年度と比較しますと2000万円ほどの増となっております。その理由を伺います。

答 自転車駐車場使用料の増額理由について、内訳で申し上げます。定期利用収入で470万円、余り増額となっております。また、一時使用収入で1480万円、余り増額となっております。主な理由は、定期利用については、消費税率の改定に伴う影響額です。また、一時利用の増加については、これまで放置対策に相当力を入れてまいりました。その中で、やはり放置自転車の指導員による誘導や自転車利用者のルールマナーの意識改革が進んだものではないかと考えているところであります。

問 衛生害虫対策事業について、増額の要因をお示しく下さい。

答 蜂の巣の駆除数が増加し、駆除委託業者への委託料が増額となったところであります。具体的には平成25年度での蜂の駆除件数が、スズメバチで9巣、その他の蜂が14巣に対して、平成26年度ではスズメバチで42巣、その他の蜂が10巣と、件数の増加によるものになります。

問 うらやす婚活応援プロジェクト事業補助金について、事業の成果について伺います。

答 うらやす婚活応援プロジェクト事業につきましては、婚活パーティーをはじめ、ご当地婚活の作成、また市内のホテルやブライダル情報、そして本市の結婚・妊娠・出産・子育てガイドなどを掲載した「浦安ウエディングブック」の発行などを実施しました。特に婚活パーティーを12月と2月の二度行い、応募者の総数が680名、参加者総数が405名、そのうち成立したカップルが7組と大きな成果があったものと考えています。

問 国際コンベンション誘致事業協賛金について、240万円の内訳と平成26年度の成果について伺います。

答 国際コンベンション誘致事業の内訳について、こちらは全て、ちば国際コンベンションビューローに出している金額となっております。また、平成26年度の成果ですが、国際コンベンション等の誘致を進めていく、名前のとおり進めていく事業ですが、昨年の12月、東京国際フォーラムで開催しました日本で唯一の総合コンベンションイベントとなっている国際ミーティング・エキスポ、こちらは来場者が3000人以上あり、ここに浦安市単独のブースを設置し、アンケート等の実施によりまして、約50の会議案件が得られ、そのうち1件、世界統計会議、オタワグループ会合という100名以上参加する会議ですが、こちらが、平成27年5月に浦安市内のホテルで開催されました。その際にアフターコンベンションとして、屋形船や、浦安の博物館などを利用していただいた形になっております。

平成26年度決算に対する討論

【反対】

日本共産党市議団が平成26年度6月に実施いたしました市民アンケートでは、暮らしを何とかしてほしいと訴える切実な声をたくさんいただきました。その上で、どうしても容認できない5点を指摘し、反対するものであります。

第1は、暮らしの願いに添える予算であったのかという点です。このたびの消費税増税は、国民に傷みの追い打ちをかけるものでありまして、本市の平成26年度決算は国の方針に従っているもので、市民の暮らしの願いに背を向ける内容であったという点であります。

第2は、少子化対策と子育て支援についてです。本市は、少子化対策に力を注ぐために平成26年度に基金30億円を設置いたしました。少子化の根本的要素に迫る施策はなく、極めて不十分であることを指摘したいと思います。

第3は、住民合意のないまま強引に押し進めるまちづくりであります。浦安駅前再開発について、土地交換を議員にのませるために音楽ホテルの整備をするという市当局のやり方は、とても容認できません。

第4は、市県民税や国保税などの債権回収についてであります。

第5は、マイナンバー制度について、マイナンバーカードの浦安市独自の利用拡大を抑制するよう求め、反対討論いたします。

【賛成】

平成26年度当初予算では、財政調整基金を積極的に活用し、一般会計、特別会計合わせて1000億円を超える大胆かつ戦略的な財政出動を考えているというお話があり、決算では歳入歳出総額1298億2000万円、歳出総額は1237億8000万円、歳入歳出差額は60億4000万円、歳入歳出超過となっております。

正念場となる復旧・復興の推進や少子化対策の進展など社会的課題への対応に加え、新たな価値や魅力を高める先進的な政策を創造、展開し、再び人が輝き躍動するまち・浦安の実現に向けて取り組んでいった年であったと考えております。

また、積極的な施策を判断、実行しながらも、平成26年度単年度財政力指数は1.506という結果となり、震災からの本格的な復旧・復興とともに人が輝き躍動するまち・浦安の実現が着実にできているものと認識しております。

当初予算では、積極的な財政出動を考えていた財政調整基金についても、結果的には143億5900万円、改めれば浦安市の底力、市民力を感じる次第でございます。

今後ともこの浦安市の健全財政を堅持しつつ、次世代に誇れる魅力的な、そして特質を最大限に生かしたオンリーワンのまちづくりをお願いいたします。賛成討論いたします。

本市への視察来庁(10月~12月)

10/6	滋賀県高島市(液状化対策事業について)
10/7	愛知県豊明市(女性消防団について)
10/27	大阪府堺市(市立中央図書館の運営について)
11/4	埼玉県所沢市(産前・産後ケアについて)
11/5	千葉県船橋市(健康ポイントプロジェクトについて)
11/6	愛知県安城市(健康ポイントについて)
11/10	大阪府高槻市(子育てケアプランについて)
11/11	奈良県橿原市(地域包括ケアについて)
11/12	長崎県諫早市(浦安版ネウボラについて)
11/19	京都府宇治市(市立中央図書館の運営について)

編集後記

本号は、第4回定例会について編集をいたしました。お気づきの点やご意見がございましたら、下記までお知らせください。

浦安市猫実一丁目1番1号
浦安市議会事務局
☎(351)1111
内線1804
Fax(351)1140

浦安市民協働
で進める介護予防について

11/19 鳥取県境港市(市民協働)

うらやす議会だより編集委員会

- ◎委員長 柳 毅一郎
- ◎副委員長 一瀬 健二
- ◎委員 宮坂 奈緒
- ◎委員 水野 実
- ◎委員 吉村 啓治
- ◎委員 元木美奈子
- ◎委員 岡本 善徳
- ◎委員 新 潤子
- ◎委員 〇毎田 潤子